

2012年2月20日(月)

報道関係者各位

公益財団法人笹川平和財団 (SPF)

講演会のご案内

アーロン・フリードバーグ (Aaron L. Friedberg) 氏が語る 「アメリカと中国：アジア支配をめぐる競争」

SPF 日米交流プログラムでは、米国プリンストン大学教授アーロン・フリードバーグ氏をお迎えし、今後の米国の対中国政策とアジアの将来についてご講演頂きます。

フリードバーグ氏はジョージ・W・ブッシュ政権でチェイニー副大統領の国家安全保障担当副補佐官を務め、現在は共和党大統領候補の指名争いをしているミット・ロムニー氏のアジア太平洋政策作業チームの共同座長に就かれています。

東アジア問題の専門家として知られる同氏は、近著 *A Contest for Supremacy: China, America and the Struggle for Mastery in Asia* の中で、中国の究極的な目標は米国に代わってアジアにおける優位を確立することにあるとあり、米中の異なる政治イデオロギーと統治体制によって対立は深まっていくと論じています。習近平国家副主席の訪米で、新時代の幕開けが示唆される中、日本への影響も含め、フリードバーグ教授の率直なご意見を伺う絶好の機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2012年3月5日(月) 17:00-18:30

場所：日本財団ビル 2F 大会議室

日英同時通訳付 入場無料

お申込み連絡先：SPF 日米交流事業担当 藤本千佳

Tel. 03-6229-5426 E-mail: Fujimoto@spf.or.jp

Fax: 03-6229-5473 (添付の申込み用紙をお送りください。)

アーロン・フリードバーグ氏略歴：プリンストン大学政治学・国際関係論教授。1986年にハーバード大学で博士号取得。1987年プリンストン大学着任以来、国際研究センター部長代理、ウッドロー・ウィルソン・スクール国際安全保障研究プログラム部長を歴任。2003年-2005年までジョージ・W・ブッシュ政権でチェイニー副大統領の国家安全保障担当副補佐官を務めた。2006年には、民主主義促進のための国務長官諮問委員会委員にも指名されている。スミソニアン研究所ウッドロー・ウィルソン国際センター、ノーベル研究所（ノルウェー）及びハーバード大学国際問題センターの元特別研究員。著書に、*The Weary Titan, 1895-1905: Britain and the Experience of Relative Decline* (Princeton University Press, 2006)、*In the Shadow of the Garrison State: America's Anti-Statism and Its Cold War Grand Strategy* (Princeton University Press, 2000)がある。

お問い合わせ先：SPF 広報担当 兵藤真理

Tel. 03-6229-5456 / 080-1249-7536 E-mail: hyodo@spf.or.jp

PF 情報公開担当 〒107-8523 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4階

電話 (03)6229-5456 FAX (03)6229-5473 Email spfpr@spf.or.jp

ホームページ <http://www.spf.org>

Press Release:

笹川平和財団主催
2012年3月5日（月）
アーロン・フリードバーグ氏講演会
申込用紙

笹川平和財団事業部 日米交流事業チーム 藤本宛
FAX : 03-6229-5473 TEL: 03-6229-5426、Email: fujimoto@spf.or.jp

 3月5日（月）のアーロン・フリードバーグ氏 講演会参加希望

お名前 : _____ ご所属・役職 : _____

ご住所 : _____

TEL: _____ FAX: _____ E-mail: _____